

【2024年10月9日】
送付枚数 本票含め3枚

〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

報道機関 各位

山口大学人文学部 一般開放シンポジウム型集中講義「人文ムセイオン 2024」

初秋の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

山口大学人文学部では、第12回ホームカミングデーにおいて、『人文ムセイオン 2024』を開催いたします。『人文ムセイオン』とは、共通テーマに沿って、人文学部4人の教員が研究発表を行い、その後、聴衆とディスカッションする「シンポジウム」形式の授業です。この授業は一般に開放されており、学生、教職員、卒業生だけでなくどなたでも参加できます。今年度（共通テーマは「人文学の音／おと」）は既に登録者が400名を超えるなど、山口大学有数のアカデミック・イベントとなっています。一般市民や高校生のみなさんには、人文学を学ぶたのしみ・よろこびを感じられる機会、また大学での最新の学びを体感する機会になると思います。

詳細は、次のURLおよび別添のチラシを御覧いただきますと幸いです。

<https://www.hmt.yamaguchi-u.ac.jp/2024/09/13/19005.html>

つきましては、朝の早い時間の開催となりますが、当日の取材・報道等について、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

また、取材を希望される場合は、10月24日(木)までに、山口大学人文学部 学務係(TEL 083-933-5209、E-mail hc134@yamaguchi-u.ac.jp)までご連絡をお願い申し上げます。

記

- 日時：令和6年10月26日（土）8：50～16：10（8：00 開場）
- 場所：山口大学吉田キャンパス 共通教育1番教室
- 内容：共通テーマ：「人文学の音／おと」

開会の辞 竹中幸史（コーディネーター・山口大学人文学部西洋史学）

- プラトン『国家』の音階 エンハーモニック・テトラコードの美 脇條靖弘（西洋哲学）
- 純正律と平均律と… 複数の秩序をアナロジーとし、生けること 小林宏至（文化人類学）
- 鳴くよ鶯平安京 『枕草子』のサウンドスケープ 森野正弘（日本文学）
- 人間言語の音（オン）に関する雑見・私見 太田聡（英語学）

- 対象：山口大学学生、教職員、卒業生および一般の方
- 参加費：無料

●この件に関する詳細は下記までお問合せください。

山口大学人文学部 学務係
TEL:083-933-5209
E-mail hc134@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部
総務課広報室
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL 083-933-5007
FAX 083-933-5013
E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp

人文ムセイオンとは

共通テーマ（今年度は「人文学の音／おと」）に沿って、人文学部 4 人の教員が研究発表を行い、その後、聴衆とディスカッションする「シンポジウム」形式の授業です。学生、教職員だけでなく、一般の方も参加できます。もちろん高校生も。

全ての人文学部生に人文学の叡智を

「人文学部に入学した人は誰でも、『これだけは学んだ』と言えるような人文知を提供したい」。この授業はそのような思いから、昨年始まりました。昨年は「いのち」という共通テーマを設定し、日本文学、西洋近代史、現代社会学、英語学の教員がそれぞれの専門を活かして発表しました。

これを聴かなければ、人文学部に来た甲斐がない

この人文ムセイオンは、人文学の本質・精髓に関わるテーマが設定され、参加者がひろく問題を共有しながら、お互いの学問に学びあうことを目指しています。ある先生は「この授業を聴かなければ、山大の人文学部に来た甲斐がない！」と仰っていました。何人来るかなと少し心配していたのですが、昨年の参加者は 320 名超！ 席が足りないほどの大盛況でした。

ディスカッションが止まらない！

当日は午前と午後、2 名ずつの教員の発表後に、1 時間の質疑応答（ディスカッション）がありますが、昨年は学生や一般の方々からの挙手が途切れず、熱い議論が展開されました。これにはスタッフもびっくり。「学生らはこんなに深く考えていたのか」「鋭い…」「その発想はなかった」。先生方も思わず唸る、刺激に満ちた時間でした。

誰でも大学での「学び」を

この人文ムセイオンは、人文学部生や教職員だけでなく、ひろく一般に開かれたものです。他学部生はもちろん、一般のかたや中高生も参加できます。今どきの大学の「学び」ってどんな感じ？ 研究発表ってどんな風にするの？ 人文学部生の実力とは？ 気になった方は、山口大学最大のアカデミック・イベント、「人文ムセイオン」にぜひお越しください。

人文ムセイオン2024

日時:10月26日(土)8時50分~(開場8時)

会場:山口大学共通教育1番教室

共通テーマ:「人文学の音／おと」

1.プラトン『国家』の音階 エンハーモニック・テトラコードの美

脇條 靖弘 (西洋哲学)

2.純正律と平均律と… 複数の秩序をアナロジーとし、生けること

小林 宏至 (文化人類学)

3.鳴くよ鶯平安京 『枕草子』のサウンドスケープ

森野 正弘 (日本文学)

4.人間言語の音(オン)に関する雑見・私見

太田 聡 (英語学)

ゲストコメンテーター 廣澤 史彦 (数理科学)

末竹 規哲 (情報科学)

コーディネーター 竹中 幸史 (西洋史学)

人文学部の異なる分野の教員4名が、「人文学の音／おと」を共通テーマに講義を行い、学生とディスカッションします。学内外問わず参加いただけます。ぜひご参加ください。

※参加無料

※事前申し込みが必要です。

申し込み先:山口大学人文学部学務係

E-mail:hc134@yamaguchi-u.ac.jp

TEL:083-933-5209